

6 ロビン・フッドと二人の灰色衣の修道士

剛胆ロビンは聖なる衣に身を包むと
徳高き修道士然として 鼻歌まじりに出かけていった
 ヘイダウン ホーダウン ダウン デリーダウン
するとすぐに二人の灰色衣の修道士が
ごちそうに舌鼓をうっているのを見つけた 5
 茶色に染まった落ち葉の上

「ごきげんよう 兄弟たちよ」とロビン・フッド
「この陽気な森にいったい何の御用か存ぜぬが
 ヘイダウン ホーダウン ダウン デリーダウン
どうかこの私にもワインと食べ物をお恵みくだされ 10
この陽気な森の中 ほかに頼れる方とて見つかりません
 茶色に染まった落ち葉の上」

「心ばえ良き兄弟よ 喜んで差し上げたいところだが
あいにくワインも食べ物も二人分
 ヘイダウン ホーダウン ダウン デリーダウン」 15
「それではお金をお恵みくだされ」と剛胆ロビン
「この陽気な森の中 ほかに頼れる方とて見つかりません
 茶色に染まった落ち葉の上」

「心ばえ良き兄弟よ あいにく持ち合わせの金は無い」
「ならば我ら三人 お金が手に入るよう祈りましょう 20
 ヘイダウン ホーダウン ダウン デリーダウン
祈った後に何が起ころうと
我ら三人聖なる修道士 恭しく分かち合おう
 茶色に染まった落ち葉の上」

「いや やめておこう 兄弟よ 25
はっきり言って どうもお前とは気が合わぬ
 ヘイダウン ホーダウン ダウン デリーダウン」
言うが早いか 二人はロビンから逃げだしたが

ロビンは二人を捕らえて ^{ひざまず} 跪かせた
茶色に染まった落ち葉の上 30

二人の灰色衣の修道士は悲しげに祈り
剛胆ロビンはいかにも楽しげに祈った
ヘイダウン ホーダウン ダウン デリーダウン
祈り終わると ロビンは二人の大きな鞆を取り上げて
鞆を振って エンジェル金貨百枚を転がり落とした 35
茶色に染まった落ち葉の上

「聖人様方が我らの祈りをお聞き届けくださった
さあ お前たちの取り分は エンジェル金貨一枚ずつだ
もっと欲しくば 力尽くまで勝ち取ってみよ
ヘイダウン ホーダウン ダウン デリーダウン」 40
ロビンはそう言うと 軽快な音色で角笛を吹いた
すると 緑の衣の五十人の射手たちが群れを成してやってきて
修道士たちをまるで鹿のように走り去っていった
茶色に染まった落ち葉の上

(宮原牧子訳)